

令和3(2021)年度
かわさき市民アンケート
報 告 書

川 崎 市

目 次

I 調査概要	1
II 調査回答者の属性	5
1 第1回アンケートの回答者	7
2 第2回アンケートの回答者	10
III 調査結果	13
1 第1回アンケートの調査結果	15
1.1 川崎市の職員について	17
(1) 川崎市職員と接する機会	17
(2) 川崎市職員による市民対応等について	19
(3) 川崎市職員の仕事ぶりについて	22
(4) 「川崎市職員の仕事ぶり」評価の観点	24
(5) 市職員に求めるものとして、特に重要であると思うもの	27
1.2 文化芸術活動について	30
(1) 過去1年間の、鑑賞した文化芸術や受講した公開講座、市民大学の状況	30
(2) 過去1年間に活動した文化芸術に関わる活動の状況	34
(3) 文化芸術への興味	36
(4) 興味を持っている芸術文化活動のジャンル	42
(5) 「文化芸術活動（イベントや講座）」に関する情報取得について	45
(6) 文化芸術活動を行ったときの活動形式	48
(7) 文化芸術の鑑賞や活動を行うときに重視するポイント	49
1.3 公共施設について	62
(1) 公共施設の適正な配置に関する考え方	62
(2) 公共施設の数や面積の削減が必要になった場合の考え方	68
(3) 提供する機能（サービス）を増やしてほしいと感じる施設	70
(4) 今後充実してほしいと思う機能	72
1.4 新型コロナウイルス感染症について	74

2	第2回アンケートの調査結果	77
2.1	定住状況について	79
	(1) 居住年数	79
	(2) 定住意向	82
	(3) 転居意向の理由	84
	(4) 転居先の希望	85
2.2	生活環境の評価について	87
	(1) 生活環境の満足度	87
	(2) 総合的な生活環境の満足度	97
2.3	関心ごとと行動範囲について	100
	(1) 関心を持っていること	100
	(2) 行動範囲	103
2.4	市政に対する評価と要望について	108
	(1) 市政の仕事でよくやっていると思うこと	108
	(2) 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと	113
	(3) 施策や事業の総合的な満足度	118
2.5	災害に対する備えについて	120
	(1) 大きな地震に対する不安感	120
	(2) 地震に関し、家庭で行っている備え	122
	(3) 家庭における備蓄の状況	135
	(4) ハザードマップの閲覧・内容認知状況	145
	(5) 避難所以外の避難先で避難することの可否	147
	(6) 地域活動や近所付き合い等について	150
	(7) 災害時に地域で行う活動への協力意向	158
2.6	川崎市の広報（市政だより）について	161
	(1) 川崎市の情報の入手方法	161
	(2) 市政だよりの閲読状況	164
	(3) 「市政だより 11月号」の入手状況	167
	(4) 「市政だより 11月号」の閲読状況	169
	(5) 「市政だより」についての考え	171

2.7 新型コロナウイルス感染症について 183

IV 調査票 187

I 調査概要

1 調査目的

「かわさき市民アンケート」は、昭和 50(1975)年度から毎年 1 回 1,500 人を対象として行っていた「市民意識実態調査」を、より多くのテーマ、より多くの対象に調査するため、調査回数を年 2 回、各回 3,000 人の市民を対象にした調査に拡充し、名称を変更して平成 18(2006)年度から実施することとしたものである。

昭和 50(1975)年度から継続的に行ってきた市民の定住状況、生活環境の評価、市政に対する評価と要望等に加えて、市民に関するいくつかのテーマについて、市民の生活意識や行政に対する意識を調査し、市政運営や政策立案の参考資料とすることを目的として実施した。

2 調査方法

- | | |
|------------|---|
| (1) 調査の地域 | 川崎市全域 |
| (2) 調査の対象者 | 川崎市在住の満 18 歳以上の個人 |
| (3) 標本の抽出 | 第 1 回 インターネットモニター登録者から事前調査により抽出
第 2 回 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出 |
| (4) 標本数 | 第 1 回 1,500 標本回収まで実施
第 2 回 3,000 標本(令和 3(2021)年 10 月抽出) |
| (5) 調査方法 | 第 1 回 インターネット調査
第 2 回 郵送調査(郵送配布一郵送回収・はがき督促を 1 回) |
| (6) 調査期間 | 第 1 回 令和 3(2021)年 9 月 3 日(金)～9 月 13 日(月)
第 2 回 令和 3(2021)年 11 月 17 日(水)～12 月 24 日(金) |
| (7) 調査委託機関 | 株式会社総合企画 |

3 調査項目

◎第 1 回

<調査テーマ>	<問番号>
(1) 川崎市の職員について	(Q1～Q5)
(2) 文化芸術活動について	(Q6～Q12)
(3) 公共施設について	(Q13～Q16)
(4) 新型コロナウイルス感染症について	(Q17)

◎第 2 回

<調査テーマ>	<問番号>
(1) 定住状況について	(問 1～問 4)
(2) 生活環境の評価について	(問 5～問 6)
(3) 関心ごとと行動範囲について	(問 7～問 8)
(4) 市政に対する評価と要望について	(問 9～問 11)
(5) 災害に対する備えについて	(問 12～問 18)
(6) 川崎市の広報(市政だより)について	(問 19～問 22)
(7) 新型コロナウイルス感染症について	(問 23)

4 回収状況

	第1回	第2回
(1) 標本数	1,500 標本回収まで	3,000 標本
(2) 有効回収数	1,500	1,600
(3) 有効回収率		53.3%

5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、図表中の数値の合計が100.0%にならない場合や、複数の項目の数値の合計が本文中の数値と一致しない場合がある。
- (2) 基数となるべき実数(n)は、設問に対する回答者数である。
- (3) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。
- (5) 回答者数が30未満と小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。

6 標本誤差 ※標本誤差は、無作為抽出を実施した第2回調査にのみ適用される。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

}

N=母集団数(川崎市の18歳以上人口)
n=比率算出の基数(回答者数)
p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は下記のようなになる。

回答比率(p) 基数(n)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
2,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
1,600	±2.12%	±2.83%	±3.24%	±3.46%	±3.54%
1,000	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
500	±3.79%	±5.06%	±5.80%	±6.20%	±6.32%
200	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%
100	±8.49%	±11.31%	±12.96%	±13.86%	±14.14%
30	±15.49%	±20.66%	±23.66%	±25.30%	±25.82%

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注/この表の見方

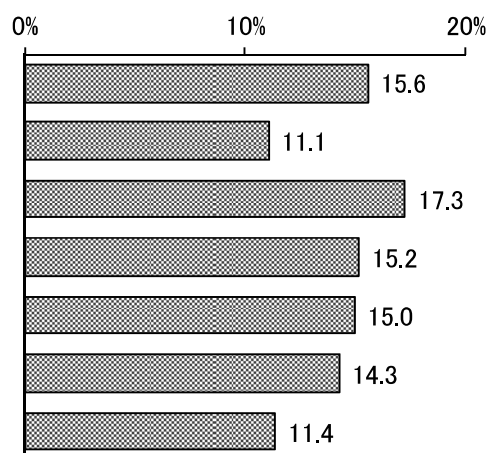
標本誤差とは、今回(第2回調査)のように全体(母集団)の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答者数が2,000人であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.10%以内(56.90~63.10%)である」とみることができる。

Ⅱ 調査回答者の属性

1 第1回アンケートの回答者

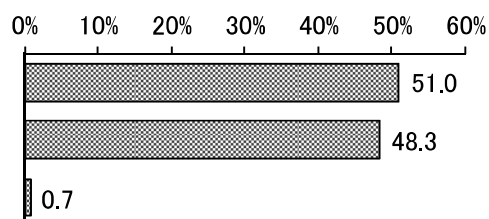
1.1 居住区

	基数(人)	構成比(%)
1 川崎区	234	15.6
2 幸区	167	11.1
3 中原区	260	17.3
4 高津区	228	15.2
5 宮前区	225	15.0
6 多摩区	215	14.3
7 麻生区	171	11.4
全 体	1,500	100.0



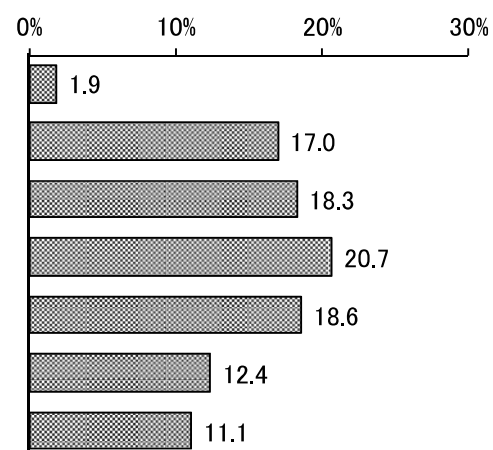
1.2 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	765	51.0
2 女性	724	48.3
3 選べない・答えたくない	11	0.7
全 体	1,500	100.0



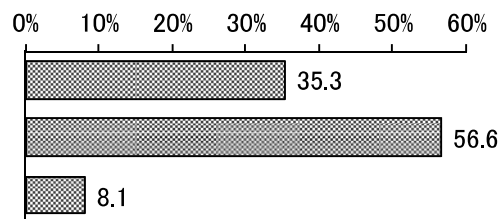
1.3 年齢

	基数(人)	構成比(%)
1 18～19 歳	29	1.9
2 20～29 歳	255	17.0
3 30～39 歳	274	18.3
4 40～49 歳	311	20.7
5 50～59 歳	279	18.6
6 60～69 歳	186	12.4
7 70～79 歳	166	11.1
全 体	1,500	100.0



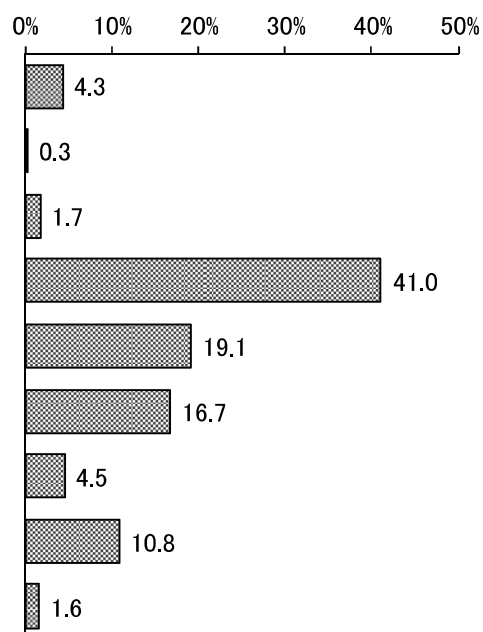
1.4 婚姻

	基数(人)	構成比(%)
1 結婚したことがない	530	35.3
2 結婚している	849	56.6
3 結婚したことはあるが、今は独身	121	8.1
全 体	1,500	100.0



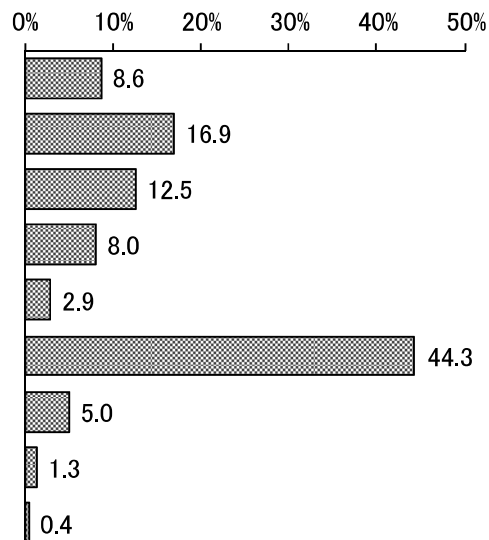
1.5 職業

	基数(人)	構成比(%)
1 自営業主	65	4.3
2 自営業の手伝い(家族従業者)	5	0.3
3 会社などの経営者・役員	25	1.7
4 正社員・正職員	615	41.0
5 パート・アルバイト・嘱託職員・派遣社員(正社員・正職員以外)	286	19.1
6 主婦・主夫(家事専業)	251	16.7
7 学生	67	4.5
8 無職(収入が年金のみの方を含む)	162	10.8
9 その他	24	1.6
全 体	1,500	100.0



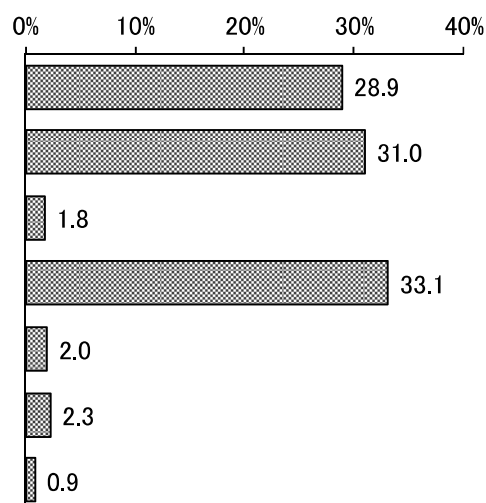
1.6 通勤・通学先の地域

	基数(人)	構成比(%)
1 自宅	94	8.6
2 川崎市(お住まいと同じ区で自宅以外)	184	16.9
3 川崎市(お住まいと別の区)	136	12.5
4 横浜市	87	8.0
5 川崎市・横浜市以外の神奈川県	32	2.9
6 東京 23 区	482	44.3
7 東京都(23 区以外)	54	5.0
8 神奈川県・東京都以外の道府県	14	1.3
9 通勤・通学していない	4	0.4
全 体	1,087	100.0



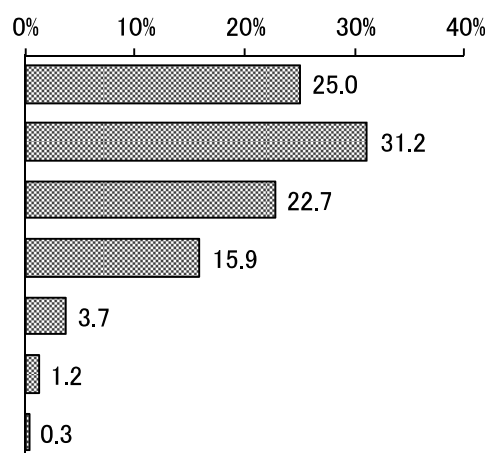
1.7 住居形態

	基数(人)	構成比(%)
1 持ち家(一戸建)	433	28.9
2 持ち家(マンションなどの集合住宅)	465	31.0
3 賃貸住宅(一戸建)	27	1.8
4 賃貸住宅(マンション・アパートなどの一般的な民間の集合住宅)	497	33.1
5 市営住宅や県営住宅などの公営住宅	30	2.0
6 社宅・寮・公務員住宅	35	2.3
7 その他	13	0.9
全 体	1,500	100.0



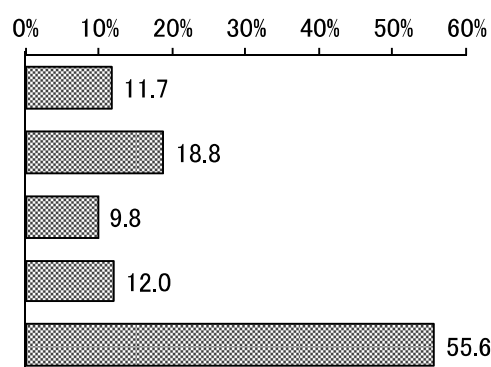
1.8 同居人数

	基数(人)	構成比(%)
1 1人	375	25.0
2 2人	468	31.2
3 3人	341	22.7
4 4人	238	15.9
5 5人	55	3.7
6 6人	18	1.2
7 7人以上	5	0.3
全 体	1,500	100.0



1.9 同居状況(複数回答)

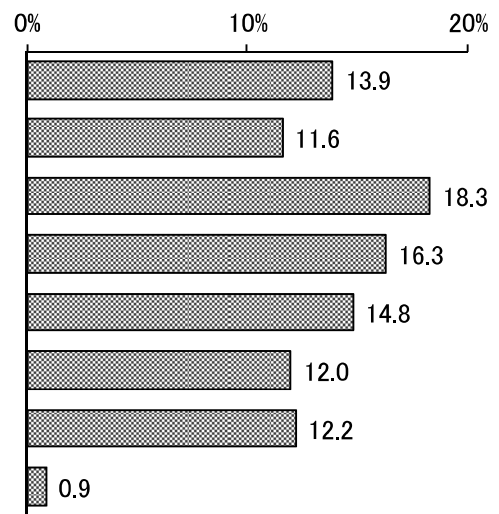
	基数(人)	構成比(%)
1 未就学児	132	11.7
2 小学生・中学生・高校生	212	18.8
3 短大生・専門学校生・大学生・大学院生	110	9.8
4 75歳以上の方	135	12.0
5 上記に当てはまるものはいない	626	55.6
全 体	1,125	-



2 第2回アンケートの回答者

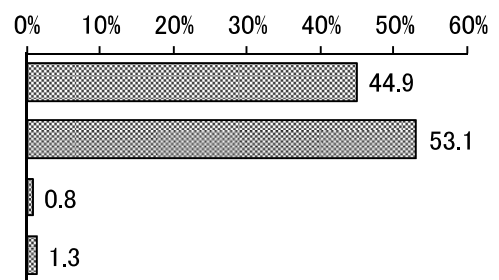
2.1 居住区

	基数(人)	構成比(%)
1 川崎区	222	13.9
2 幸区	186	11.6
3 中原区	293	18.3
4 高津区	260	16.3
5 宮前区	237	14.8
6 多摩区	192	12.0
7 麻生区	195	12.2
8 無回答	15	0.9
全 体	1,600	100.0



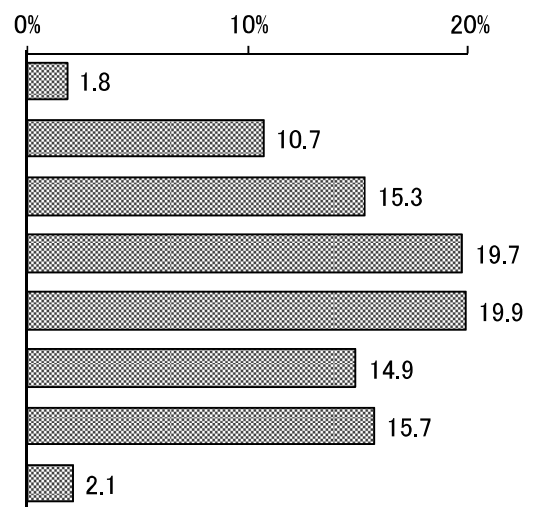
2.2 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	719	44.9
2 女性	849	53.1
3 選べない・答えたくない	12	0.8
4 無回答	20	1.3
全 体	1,600	100.0



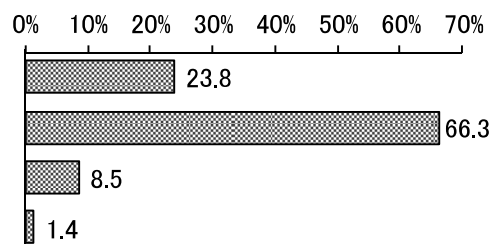
2.3 年齢

	基数(人)	構成比(%)
1 18～19 歳	29	1.8
2 20～29 歳	171	10.7
3 30～39 歳	245	15.3
4 40～49 歳	315	19.7
5 50～59 歳	318	19.9
6 60～69 歳	238	14.9
7 70 歳以上	251	15.7
8 無回答	33	2.1
全 体	1,600	100.0



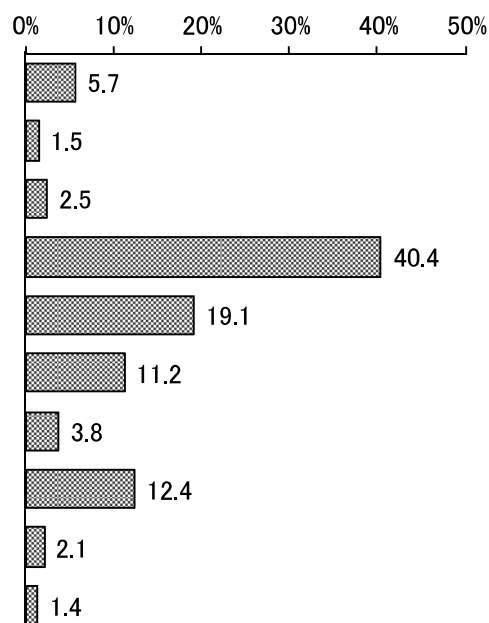
2.4 婚姻

	基数(人)	構成比(%)
1 結婚したことがない	380	23.8
2 結婚している	1,061	66.3
3 結婚したことはあるが、今は独身	136	8.5
4 無回答	23	1.4
全 体	1,600	100.0



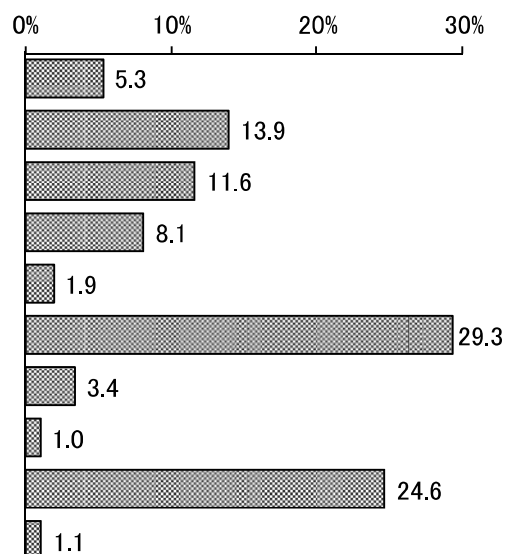
2.5 職業

	基数(人)	構成比(%)
1 自営業主	91	5.7
2 自営業の手伝い(家族従業者)	24	1.5
3 会社などの経営者・役員	40	2.5
4 正社員・正職員	646	40.4
5 パート・アルバイト・嘱託職員・派遣社員(正社員・正職員以外)	306	19.1
6 主婦・主夫(家事専業)	179	11.2
7 学生	61	3.8
8 無職(収入が年金のみの方を含む)	198	12.4
9 その他	33	2.1
10 無回答	22	1.4
全 体	1,600	100.0



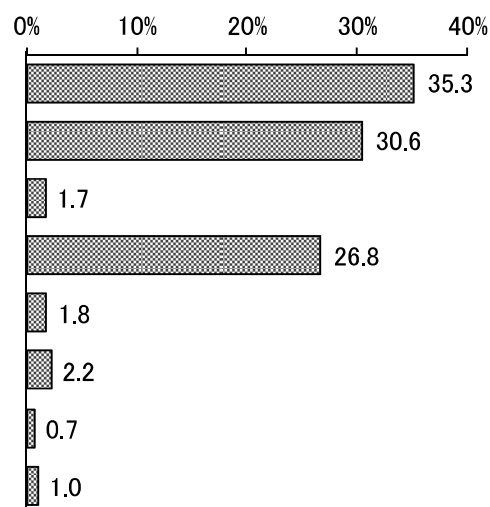
2.6 通勤・通学先の地域

	基数(人)	構成比(%)
1 自宅	84	5.3
2 川崎市(お住まいと同じ区で自宅以外)	222	13.9
3 川崎市(お住まいと別の区)	185	11.6
4 横浜市	129	8.1
5 川崎市・横浜市以外の神奈川県	31	1.9
6 東京 23 区	469	29.3
7 東京都(23 区以外)	54	3.4
8 神奈川県・東京都以外の道府県	16	1.0
9 勤め先、通学先はない	393	24.6
10 無回答	17	1.1
全 体	1,600	100.0



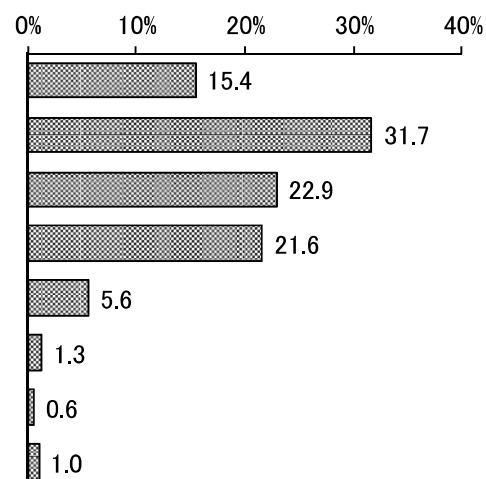
2.7 住居形態

	基数(人)	構成比(%)
1 持ち家(一戸建)	565	35.3
2 持ち家(マンションなどの集合住宅)	489	30.6
3 賃貸住宅(一戸建)	27	1.7
4 賃貸住宅(マンション・アパートなどの一般的な民間の集合住宅)	428	26.8
5 市営住宅や県営住宅などの公営住宅	29	1.8
6 社宅・寮・公務員住宅	35	2.2
7 その他	11	0.7
8 無回答	16	1.0
全 体	1,600	100.0



2.8 同居人数

	基数(人)	構成比(%)
1 1人	247	15.4
2 2人	507	31.7
3 3人	366	22.9
4 4人	345	21.6
5 5人	90	5.6
6 6人	20	1.3
7 7人以上	9	0.6
8 無回答	16	1.0
全 体	1,600	100.0



2.9 同居状況(複数回答)

	基数(人)	構成比(%)
1 未就学児	189	14.1
2 小学生・中学生・高校生	328	24.5
3 短大生・専門学校生・大学生・大学院生	142	10.6
4 75歳以上の方	196	14.7
5 上記に当てはまるものはいない	566	42.3
6 無回答	46	3.4
全 体	1,337	-

